

与信限度額設定ワークショップ

取引先に対する与信限度額を設定する必要性を理解している企業は多いです。特に、内部統制が法制度化されて以降、その傾向は強まりました。しかし、その一方ではこんな声も聞かれます。「与信限度額は どうやって算出するのだろうか?」「自社に合った与信限度額の算出方法が分からない」「現行の与信限度額設定方法でいいのだろうか?」このセミナーでは、ワークショップ形式で与信限度額の設定を学びます。基本的な財務比率分析をおさえた上で、与信限度額の基本的な考えや、各種の与信限度額の算出方法を解説します。実在する企業に対する与信限度額を、複数の与信限度額算出方法を使って計算します。実際の金額を確認することで、自社に最適の与信限度額算出方法を見つけていただけるはずです。

■ 日時 2012年3月2日(金) 13:30~16:30 ■ 費用 33,000円(税込) *テキスト代含む
 ■ 会場 きゅりあん(品川区立総合区民会館) 4階 第二特別講習室 〒140-0011 品川区東大井5-18-1
電卓をお持ちください

■ 内容 ■ 定員 22名

*決算書が読めて財務分析ができる程度の方、あるいは当社セミナー「決算書の見方」、または「与信管理の基礎講座」を受講した方が対象となります。

- はじめに (1)最近の倒産動向(2)与信管理の業務フロー
1. 取引先の分析
 2. 定性分析
 3. 定量分析(安全性の分析・効率性の分析・収益性の分析)
 4. 与信限度額とは
 5. 与信限度額の決定要因
 6. 与信限度額の算出方法
 - (1)粗利益累計額法 (2)法的信用限度法
 - (3)担保資産6掛け法 (4)業種比較法(準用法)

- (5)標準評点比較法 (6)売掛能力一割法
- (7)自己資本基準法 (8)仕入債務基準法
- (9)簡便法 (10)総合評価法
- (11)決算書が入手できない場合(実績法、業種平均で算出)

7. ケーススタディ
- (1)各種与信限度額算出法を使い、実際の企業の与信限度額を算出
 - (2)標準評点比較法
 - (3)決算書が入手できない場合の与信限度額の算出
- 電卓をお持ちください**

■ 講師 牧野 和彦 ナレッジマネジメントジャパン株式会社 代表取締役 / 与信管理コンサルタント
 早稲田大学卒。ダンアンドブラッドストリートジャパンを経て、2000年に現在の会社を設立。与信管理のコンサルティングや講演、執筆業務を行う。与信管理、債権回収、財務分析、海外取引、コミュニケーションなどをテーマに過去560回の講演をこなし、受講者数は14,000名を超える。日本人で初めてNational Collections & Credit Riskにおいて講演した経験も持つ。日本経済新聞、早稲田大学、SMBCコンサルティング、東京商工会議所、JETRO、日本経営協会の講師としても活動中。
 <著書・訳書> 『ダンの企業審査入門』(日本経済新聞社)、『eビジネスのリスクマネジメント』(エクスメディア)、『海外取引の与信管理と債権回収の実務』(日本実業出版社)、『これだけある!お金をかけずにマスターするビジネス英語』(中経出版)、『海外取引の与信管理と債権回収』(税務経理協会)、『税理士・会計事務所のための与信管理ガイド』(中央経済社)

■ お問い合わせ ナレッジマネジメントジャパン株式会社 B-Seminar 担当
 Tel: **0120-453-706** Fax: **03-5575-2277** 〒107-0052 東京都港区赤坂6-2-12 サージュ赤坂2F
 Homepage <http://www.kmjpn.com> E-mail: seminar@kmjpn.com

■ お申込み
 下記にご記入の上、FAX下さい。(Fax. **03-5575-2277**) 又はホームページからお申し込みいただけます。
 お申込みを受付後、当社より受講票及び請求書を郵送いたします。*セミナー開催日の前日 17:00(前日が日祝日の場合は、前営業日)以降のキャンセルについては受講費用全額をご請求致します。*セミナーの録音・録画はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。*開催日までに、内容を多少変更する可能性があります。*主催者、講師等の諸般の事情によりセミナー開催を中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。

3月2日(金) 13:30~16:30 与信限度額設定ワークショップ			
受講者名			フリガナ
会社名			
ご住所	〒		
部署名			役職名
TEL			FAX
E-mail アドレス			案内不要

セミナーお申込後、当社より、セミナー各種情報のご案内メールをさせていただく場合がございます。ご案内が不要の方は に☑して **03-5575-2277** まで FAX 送信下さい。ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。